

「社協」は、みなさんの参加とささえあいで、地域福祉をすすめる福祉団体です。

Y ホームページアドレス Y
http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/shakyo



編集・発行 季刊
社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264

鷹取山 山頂から 横須賀方面を望む

2008
スタート!

ご意見をお寄せください！
地域福祉活動計画（第3次）（案）について
「わたしがつくる みんなでつくる 一人ひとりが
「住みやすい」まち 横須賀」を目指して

平成19年12月1日
民生委員児童委員一斉改選が行われました
—社会福祉推進委員の一斉改選はこの春に—

住民一人ひとりの参加による「誰もが安心して自分らしく暮らすことのできる地域づくり」を目指し、わたしたちのまち横須賀の「地域福祉」を創りあげていくために、横須賀に関係のあるすべての人、機関、企業、団体などに行動を提案する市社会福祉協議会が策定する計画です。
1月10日（木）から31日（木）までの期間、ホームページ（アドレスは右上に掲載）で公開しますので、ぜひみなさまのご意見をお寄せください。

地域のみなさんの心強い相談役であり、地域福祉の推進役でもある民生委員児童委員、主任児童委員の一斉改選が行われました。
今回の改選で9名増員され、横須賀市の定数は562名に。
なお、市社会福祉協議会の制度として、民生委員児童委員とともに地域の町内会・自治会、地区社会福祉協議会において、さまざまな地域福祉活動に取り組む社会福祉推進委員がいますが、こちらの定数は1,980名で、平成20年4月1日付で一斉改選が行われる予定です。



平成19年度 共同募金
「ご協力ありがとうございました」



市民の皆様を支えられている共同募金。平成19年度も共同募金にあたたかいご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。
みなさまからお寄せいただいた寄付金は、神奈川県共同募金会を通じて民間の社会福祉を推進するための財源として活用させていただきます。
(右写真は10月1日横須賀中央駅。街頭募金に立つ横須賀市長・市社協会長・ボランティア連絡協議会役員)



市社協もよこすか福祉の輪市民会議の活動を応援しています!

出前ミーティング実施中!

「福祉の輪のつどい」検討グループは、3チームに分かれて活動しています。

その一つ「出前チーム」は、地域福祉の内容やよこすか福祉の輪市民会議の活動を知ってもらうため、出前ミーティングを実施しています。

《参加者の声》

- 寝たきり・ひとり暮らしの方を誰がどのように助けるか
- ひとり暮らしの方が亡くなったが、発見が遅れた
- こどもが少なく、こども会がない
- 団塊の世代にどのように地域に関わっていただけるか
- 町内会役員のなり手がいない
- 共働きの親御さんの声が聞こえてこない
- お年寄りからの協力もほしい

★申込み・問合せ よこすか福祉の輪市民会議 出前チーム

事務局：横須賀市健康福祉部健康福祉総務課 TEL 822-8267/FAX 822-2411

“出前”に行く時は、チームメンバーからの一方向の情報伝達ではなく、参加者との情報交流を心がけ、「地域福祉って何？」という話にはじまり、今地域にどんな問題があるか、何ができるか、それぞれの立場で考えていこうと提案しています。

これまで連合町内会を中心に、約20カ所へ“出前”にうかがい、自分の地域の良いところや困っていることなど、地域で暮らす中で感じていることについて情報交換を行ってきました。



「第4回よこすか福祉の輪のつどい in うみかぜ祭」報告!

今回の「福祉の輪のつどい」は、過去3回とは大きく形を変え、県立保健福祉大学の学生たちとの「協働企画」として同大学の学園祭「うみかぜ祭」の中で開催されました。パートナーとして手を挙げてくれたのは、「県立大学にボランティアセンターを作る会の(略称ボラつく)」。

11月3日(土)学園祭当日は、互いの活動をパネルで紹介しながら、高齢者疑似体験、身近なユニバーサルデザインや自助具の展示、一日限定のボランティアセンターを開設して、来場者に体験をとおして福祉やボランティア活動を身近に感じてもらい、ボランティア活動に関心のある人の相談にも応じるなど約270人が来場し、盛況のうちに終了しました。

つどいを企画した福祉の輪市民会議の山口義則さんは、「ボランティア活動はボランティア自身が楽しめるものだと思いますが、今回のつどいも多くのボランティアさんが楽しんでくれたのではないのでしょうか。来年市民会議は任期の区切りを迎えますが、新しく加わる方々がこの良い流れを上手く継承し、より発展させてほしいです」と話していました。

一方、ボラつくの吉野綾香さん(社会福祉学科2年)は、「今まで

は大学にボランティアセンター設立を目指して学内での活動に取り組んできましたが、今回福祉の輪の皆さんと協働企画をすることで設立後の方向性に広がりを見ることができました。ボランティアセンターをつくるということももちろんですが、並行して今回の学園祭のように、学内にとどまらない活動をしていきたいと思えます。そして何よりも、自分たちも楽しく活動できたことがとても良かったです」と話してくれました。



参加しませんか? 地域活動実践講座〈入門編〉

よこすか福祉の輪市民会議が企画・開催する地域活動実践講座。この講座では、「子育て支援」をテーマとして、講座参加者が身近な地域にある問題や自分にできることを考え、地域で活動していくための一つのきっかけになることを期待しています。ふるってご参加ください!

日時：平成20年2月15日(金) 9時～16時

場所：大津地区ボランティアセンター・大津公民館

対象：地域活動に関心のある人で、これまで地域で活動する機会がなかった人

定員：20名(申込先着順)

参加費：無料

主催：よこすか福祉の輪市民会議「井戸端・灯台」検討グループ

★申込み：電話・FAX・E-Mailのいずれかで、氏名・年齢・住所・電話番号をよこすかボランティアセンターへ(7頁右上に掲載)

どんどん広がるみんなのサロン

今回は、北下浦地区社協のお年寄りを対象にしたふれあい・いきいきサロン2カ所を紹介します。

「粟田ふれあい・いきいきサロン」

粟田町内会館で毎月第2金曜日の午前中、招待状を持ったお年寄りが集います。招待状は、ボランティアの民生委員さんが、季節の花や果物の絵に一枚一枚色を塗った素敵な絵手紙。あまりに素敵で、玄関に飾るお年寄りもいるそう。



サロンを盛り立てているボランティアの皆さん

サロンでは、手芸や講話、おやつづくりなどを行い、「楽しいことが一番。1回でも笑ってほしい！」と考えているサロンのボランティアとお年寄りが楽しく交流しています。

このサロンは、出会ったお年寄り同士が夕方に散歩を楽しんだり、電話で会話を楽しむようになったりと、地域での仲間づくりの場にもなっています。また、サロンのボランティアとも普段から町内でお互いに声がかけやすくなり、日常での支え合いの輪が広がっています。



心のこもった招待状

「いきいきサロン」

グリーンハイツ「老人生きがいの家」で毎月第2土曜日の10時から15時まで頭脳の活性化をメインにしたサロンがあります。

午前中は、最近のニュースを川柳にして考えたり、大きな声を出して脳を活性化、体操もして、すっかり頭も身体も動かしてあっという間にお腹がペコペコになります。そして、社会福祉推進委員さんの工夫をこらした手作りの昼食をいただきます。優しい味で美味しくて、レシピを教えてもらいながらみんなで楽しくペロリ。



フリフリグッパ体操



美味しい昼食を準備中

午後は、参加者のMさんのハーモニカ演奏に乗せて歌います。脳の活性化をメインにしているサロン。楽しくて、美味しくて、元気になります。

横須賀市内には、お年寄りを対象とする「ふれあい・いきいきサロン」や乳幼児と子育て中のお母さんたちの「子育てサロン」など、現在157カ所のサロンがあります。

サロン活動を推進しているのは、主に地域の地区社会福祉協議会(=地区協会)で、民生委員児童委員、主任児童委員、社会福祉推進委員、ボランティア、町内会・自治会役員などの地域の人たちがサロンを運営しています。各サロンによって、参加対象・開催日時・会場・参加費など異なりますので、市社協までお気軽にお問い合わせください！

サロンについてのお問い合わせは、
市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 821-1301



考えよう! 災害はいつやってくるかわからない

「まさか、自分の住んでいる地域で地震が起こるとは思わなかった」



この言葉は、地震にあった地域に住む多くの人たちが感じたことです。
いつ起こるかかわからない災害だけに日ごろからの備えを
考えておく必要があります。

昨年の7月に起きた新潟県中越沖地震の被災地へ支援に
行った人たちからお話を伺いました。

(写真 中越沖地震ボランティア支援活動の様子)

横須賀国際交流協会 職員 新倉千草さん

柏崎多言語支援センターにて活動
をしました。現地では、ボランティ
アの協力なしでは機能しない現状を、
目の当たりにしました。

この想いから、在住外国人を対象
に多言語通訳をつけた研修会を開催
したり、今後は、災害時に活躍でき
る日本人のボランティア研修にも取
り組んでいく予定です。

県立保健福祉大学大学院 加納佑一さん

刈羽村災害ボランティアセンタ
ーのスタッフとして1カ月間、避
難所に住む方々や避難所から仮設
住宅へ移り住んだ方々の生活支援
を中心に行いました。

昔ながらの隣近所の関係が崩れ、
生活がすぐに戻らない人たちがおり、
コミュニティをどのように再びつ
くり上げていくのかを感じました。

横須賀災害ボランティアネットワーク 増田正義さん

刈羽村で災害支援ボランティアとし
て活動を行いました。

一見問題ないようなお宅でも、家の中
には家具類が転倒し、食器類が散乱し
て被災された方の苦労が良くわかり
ました。

復興へ向かって被災者自身が歩め
るように、少しでも支える事がボラン
ティアとして大切だと思いました。

被災地での支援を経験した人の言葉から、日々の防災の取り組みが大切であるとあらためて感じました。
皆さんの地域でも日ごろの防災や災害について考え、取り組んでみてください。

!! 体験する!

1月の寒冷期に応急避難所となる学
校の体育館での宿泊体験を行います。
寒い中、夜を明かす体験をし、避
難所で生活することの意味を考え
ます。
詳細は7頁 ボランティアコーナーを
参照ください。

!! 活用する!!

横須賀市では、地震等の災害に強い
まちづくりを促進するため、住宅の
耐震診断や耐震補強工事の助成事業
があります。

お問い合わせは
都市部建築指導課まで。
TEL: 046-822-8319
FAX: 046-825-2469

!!! 取り組む!!!

町内会や自治会など身近な地域で
できる防災活動について紹介した防災
冊子を活用してみたいかがですか。
よこすかボランティアセンターのホ
ームページ(アドレスは7頁右上)にも
掲載しています。

お問い合わせは
よこすかボランティアセンターまで。

企画・デザイン・写真撮影から印刷まで

企画からデザイン、写真撮影、印刷、製本までの一貫した
対応により、スピーディーかつローコスト化を実現します。
高品質な仕上がりでお客様の要望にお応えします。

・チラシ広告 ・ポスター ・パンフレット ・冊子 ・記念誌
・名刺 ・伝票 ・カレンダー ・封筒 ・のぼり旗・幕 ・シール
・POP各種 ・販促物取付器具 ・写真撮影 ・ラミネートフィルム
・名入れグッズ各種 ・その他印刷物全般

企画・デザイン・印刷・製本
株式会社 **アド・ワークス**

〒239-0807 神奈川県横須賀市根岸町4-9-13
TEL.046-833-1010(代) FAX.046-833-0622
e-mail:eigyou@e-adworks.com

参加しよう! テーマ別行事のご案内

高齢者福祉シンポジウム

～地域で心豊かに生きるには～
「暮らし・安心・協働」

●基調講演 神奈川県立保健福祉大学学長 山崎 美貴子 氏

●シンポジウム

- ・コーディネーター 谷口 政隆 氏 (神奈川県立保健福祉大学大学院教授)
- ・シンポジスト 三守 進 氏 (横須賀市健康福祉部高齢者福祉担当主査)
- 鈴木 立也 氏 (大津地区民生委員児童委員協議会会長)
- 磯崎 順子 氏 (介護老人福祉施設横須賀グリーンヒル)

日 時：平成20年3月8日(土) 13時30分～16時30分(開場13時)
場 所：神奈川県立保健福祉大学 講堂(平成町1-10-1)
主 催：神奈川県高齢者福祉施設協議会横須賀地区高齢者福祉連絡会
問合せ：横須賀愛光園 菅野 TEL 857-6600

市民こころのセミナー

●講演 「今の時代とわたし～あなたはどう生きてますか～」

作家・東京家政大学特任教授 落合 恵子 氏

●アトラクション 演奏「大森たつし マリンバコンサート」

キッズダンスクラブ「アミューズ」のキッズダンス

●バザー 地域作業所の手づくり製品の販売

日 時：平成20年2月14日(木) 13時～16時30分(開場12時)

場 所：ヨコスカ・ベイサイド・ポケット(本町3-27)

主 催：市民こころのセミナー実行委員会

(横須賀市精神障害者家族会NPO法人横須賀つばさの会/
横須賀市/横須賀市社会福祉協議会/
横須賀地区ソーシャルワーカー連絡協議会)

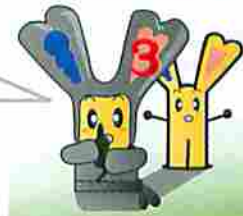
問合せ：横須賀市保健所健康づくり課 TEL 822-4336

★団体(59団体)
横須賀三浦鍼灸マッサージ師会、横須賀・追子・葉山・三浦地区柔道整復師会、百力建築材料(株)、神奈川県看護協会横須賀支部、(株)陽報、トステム鈴木シャッター(株)、やよい会、(株)さいか屋横須賀店、(有)川口包装、P.C明日架、横須賀市消費生活研究会、(福)興寿会、浦賀病院、浦賀園保育センター、衣笠保育園、しらかば保育園、恵徳苑、グループホームゆう愛、湘南グリーン介護老人保健施設、第二湘南グリーン介護老人保健施設、小光子愛育園分園さらさら星、佐野保育園、ハートケア湘南・戸名、海陽学園グループホームハーモニ、社会福祉法人葉山会、総合病院聖ヨセフ病院、第三湘南グリーン介護老人保健施設、横須賀グリーンヒル、横須賀愛光園、パンダ保育園、コアラ保育園、サニール、パンフィックホスピタル、和順保育園、湘南ホーム、玉成保育園、グル

平成19年9月1日～11月30日
〈順不同・敬称略〉

「賛助会員募集中」
★お名前とご住所を、表紙にある連絡先へ、電話、はがき、FAX、Eメール等でお伝えください。三浦藤沢信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙・両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります。を送付させていただきます。
団体会員 一口5000円
個人会員 一口1000円
会費は年会費となっております。お振込は何回でも結構です。

賛助で参上!
社協活動応援団



賛助会員の紹介

ープホーム浦上台、(福)クオレ、平作保育園、浦賀保育園、長井保育園、グループホームはまみ、三和保育園、総合病院湘南病院、シャローム浦上台、ゆう、清光園、太田和保育園、衣笠ホーム、やまびこ荘、横須賀ホームネット、はやし生活ホーム、購買老人デイサービスセンター、小光子愛育園、ソレイユホーム、衣笠愛育園、池上愛育園、介護老人保健施設衣笠うつけん、大橋愛育園

★個人(200名)
片桐久吉、本間嘉弘、石渡嘉津子、喜友名茂、喜友名光子、村越志津子、上田滋、上田順子、佐久間隆良、松島さみ子、吉原玲子、渡辺秀子、相澤智子、最上照子、飯島心み江、坂上定子、大森泰子、森山哲次、鈴木喜正、鈴木君代、久保政江、神川彰、土肥愉矩子、中山信利、山田久子、安倍三三、加藤俊幸、広瀬義雄、渡辺孝夫、新藤子、山崎晴海、山田キクエ、石原節三、石原美代、平野昭弘、平野徳子、高澤明、加藤英子、櫻井良幸、加藤啓子、河野道子、佐藤良美、新倉聡、山上仁比古、豊沼隆一、國田たけみ、平澤和宏、伊作満、小林博美、飯田洋介、山本明、金井利有子、秋本トヨ子、石井裕子、大橋節子、白井幸江、大久保徹、竜崎知治、龍崎信子、磯本裕子、煤田喜美由、喜名和子、末廣良子、飯塚あや、原田圭子、沼田幸雄、藤尾良孝、沼田初恵、白鳥由佳子、一万井幸子、長田穂子、飯島輝子、鶴田健次郎、藤掛一子、三吉幸子、葛山征勝、葛山昭子、葛山安枝、葛山悦代、葛山容世、大芝智好、鈴木文子、大芝和枝、秋田真由美、千葉裕美、鈴木貴子、伊野知美、三島未沙希、斎藤久恵、竹下智子、佐々木百合子、小光子愛育園分園さらさら星職員の皆様、小光子愛育園職員の皆様、渡部俊賢、本間洋子、渡部昌子、玉成保育園職員の皆様、五ノ井和子、平田文子、吉田悦子、斎藤智子、金子紋子、秦明日香、井上智子、高尾清佳、星田紀子、原久美子、矢崎真弓、八住智子、浜島淑子、山田菊枝、島崎美穂、鈴木百合香、西村結実、細田英里、柳川亜紀子、田代好枝、小倉隆子、梅澤有沙、高梨有里、御子柴智義、高橋真澄、鶴沼敏子、菅沼富貴子、二見幸一、柴崎三沙子、堀田八千代、山中光子、宗石良美、向原久美子、萩原君枝、清野加夜子、高柳やそみ、佐々木道子、川島久子、渡辺静江、中島しめ子、鹿野静子、大石貴美枝、松田典子、片桐登美子、土屋通子、小原啓子、浅野巴代、青木清子、岩崎佳子、高橋明美、高橋幸子、馬場直美、長瀬里美、丸山洋子、三橋康子、西田由利子、瀬戸紀子、赤堀ひとみ、斎田美江、長谷川華子、野添加奈、石垣亜矢子、佐藤順子、鈴木綾子、西村廣美、筒井都子、匿名24名

ローンセンター

ローンのことならなんでもご相談ください。

住宅ローン、マイカーローン、消費者ローンなど

0800-800-1516 (通話料無料)

Fax: 046-821-4341

平日及び土曜日・日曜日：午前9時～午後5時
(但し、祝日および1月1日～3日、12月31日は除きます。)



TRU/Anik Miura Fujisawa
三浦藤沢信用金庫
http://www.shinkin.co.jp/miurafuj

くらしの相談室

まずはお電話でお気軽にご相談ください。

毎日の暮らしで困ったことや知りたいこと(金融以外のことでも)
資金運用やご融資のこと、企業経営のことなど

0120-0468-01 (通話料無料)

上町支店内 お客様相談室

平日：午前10時～午後7時

(土・日、祝日および1月1日～3日、12月31日は除きます。)

団塊世代の皆様へく“先輩ボラ”へのインタビュー!⑤



井出 聖子 さん (ボランティアグループ どんぐりの会 代表)

◆ボランティア活動を始めたキッカケは何ですか?

今、あらためて思えば、以前に関西カウンセリングセンターでカウンセラー養成講座を受講したことから?夫の仕事の関係で東海道を行ったり来たりする転勤族。でも、その土地土地で相談ボランティアができたのも、この講座で学んだことが大きかったと思います。また、マザーテレサが来日した際に、命の電話プロジェクトのメンバーとして同席し、「できることから行動を起こさない」「大海も一滴のしずくの集まりですよ」との言葉に感銘を受け、自分に何かできることがあるだろうか考えましたね。

◆現在、どのようなボランティア活動がされているのですか?

主に、ボランティアグループどんぐりの会での活動です。このグループでは、「あなたが主人公」をモットーに、老人福祉施設

などで皆さんが楽しい時間を過ごしていただけるようお手伝いしています。例えば、音楽の趣味を活かした会員による“どんぐりバンド”で懐かしい歌を歌って心のリハビリ(音楽遊戯)や、無理なく身体を動かせるADL対応型高齢者体操(食事、排泄、着脱衣、入浴、移動、寝起きなど、日常生活を送るために必要な基本動作能力の回復・維持・促進のための体操)、手づくり教室などを行っています。

◆どんぐりの会には、誰でも参加できますか?

はい、いつでも、どなたでもどうぞ! 私たちは、阪神淡路大震災の教訓をもとに、隣近所による助け合いが何より大事と、町内の主婦数人で「どんぐりの会」を立ち上げました。「何かをしてやる」ではなく、「させていただく」という気持ちがあれば、どなたでもできます。今では、男性会員も増えて、30名の会員がおりますので、是非一度、活動を体験してみてください。

◆最後に、この記事を見ている団塊世代の皆様へ一言お願いします。

ある川柳に「今日も暇 庭に来たネコ 追っただけ」、これでは、とてももったいない気がします。何かできること、趣味や特技を通じた活動から始めてみてはどうでしょうか。また、奥様にも一言。長い間のお勤めも終わり、毎日日曜日の生活の場へ戻ってきたご主人を地域コミュニティへ案内できるのは奥様であると思います。たくさん情報はあふれていますが、その中からキッカケをつかみ、ご主人へ優しく励まし声かけから、ご夫婦で一緒に始められてはいかがでしょうか。

グループ紹介 ⑥⑦⑧

メロディー

「メロディー」は、小学5年生から中学3年生(6名)までのダウン症のお子さんのグループです。メロディーでは、毎月第1日曜日(平成19年度現在)に家族から離れ、社会性を身につけるために外出活動を行っています。主な活動場所は横須賀近辺の施設、動物園、水族館、ポーリング場など。子ども達と一緒に交流を深めてくれるボランティアを大募集しています(7頁でも2月の活動を募集!)

ダウン症の特徴

- からだの発育がゆっくりしている
 - 動作がゆっくりしている
 - 言葉が聞き取りにくい
 - ものごとを覚えるのに時間がかかる
 - 明るくてひととかわることが好き
 - 思いやりが深くサービス精神も旺盛な反面、がんこな面もある
- ★さまざまな特徴はダウン症の人すべてに当てはまるものではなく、一人ひとり違います。

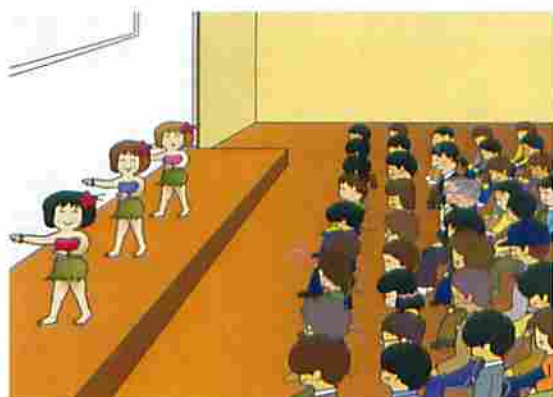
冬の入会キャンペーン

お試し体験授業 都合の良い曜日とお好きな時間を選んでお試し下さい。

ジュニア・幼児・ベビークラス 通常授業に入って体験していただけます。 ★回数/4回(週1回曜日指定) ★受講料/幼児・ベビー—5,780円(税込) ジュニア—6,300円(税込)	婦人・成人・アクアウォーキング・腰痛クラス ★回数/4回(フリーチョイス) ★受講料/婦人・成人—6,300円(税込) アクアウォーキング—4,200円(税込)
--	--

お試し体験授業受講後入会特典

幼児・ジュニアクラス 1 入会金 5,250円 0円 (指定用品) 2 水着+バッグ プレゼント! 3 初月度授業料 1,000円割引	ベビークラス 1 入会金 5,250円 0円 (指定用品) 2 ヘルパー+スイミングキャップ プレゼント! 3 初月度授業料 1,000円割引	婦人・成人・アクアウォーキング・腰痛クラス 1 入会金 5,250円 0円 (指定用品) 2 ゴーグル+スイミングキャップ プレゼント! 3 初月度授業料 1,000円割引
---	---	--



ボランティアコーナー

よこすかボランティアセンター

開 所 月曜日～土曜日 9時～17時(日曜日と祝日は休み)

場 所 〒238-0041 横須賀市本町2-1

汐入駅から徒歩6分「ショッピングプラザ横須賀」の右となり、市立総合福祉会館の4階です。

電 話 (821)1303 (825)0017/FAX(824)8110

E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp

ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>

ボランティア大募集

①募集团体・メロディー

内 容：昼食作りのお手伝い

日 時：2月3日(日) 9時45分～14時

場 所：総合福祉会館

★ダウン症のお子さんたちのグループです。

②募集团体・アクション

内 容：外出介助

日 時：1月13日(日) 9時50分～16時

場 所：浅草

★知的な障害のあるお子さんたちのグループです。

③募集团体・サークルがえる

内 容：①おもちつき大会のお手伝い ②話し合いとカラオケのお手伝い(予定)

日 時：①1月13日(日) ②2月10日(日) いずれも9時45分～15時30分

場 所：①鶴居自治活動センター ②障害者福祉センター

★知的障害のある社会人グループです。参加費500円程度必要。②はお弁当持参。



～応急避難所 寒冷期 宿泊体験講座～

災害が発生、または発生のおそれがあるときは、多くの人たちが避難所へ避難することになります。この講座では、逸見小学校の体育館で夜を明かす体験をし、避難所で生活することの意味を考えます。

日 時：平成20年1月19日(土) 17時～20日(日) 7時(1泊2日)

場 所：市立逸見小学校 体育館

対 象：小学生以上
(未成年の方は保護者の同意が必要)

持ち物：寝袋・毛布などの就寝具

参加費：500円(保険代・その他経費)

定 員：50名

主 催：横須賀市社会福祉協議会/横須賀
災害ボランティアネットワーク/
「地震防災に関する市民協働モデル事業」実行委員会

パソコン要約筆記講座

聴覚障害者のために、会議の進行や講演の内容などを、パソコンを利用してリアルタイムで文字通訳する筆記通訳を学ぶ講座です。

日 時：平成20年1月21日・28日、2月4日・18日・25日、3月3日・10日・17日
全8回、いずれも月曜日で13時30分～15時30分です。

場 所：よこすかボランティアセンター
活動室(総合福祉会館4階)

対 象：ある程度タッチタイピングができる人。また、ノートパソコン(Windows XP)を持参できる人が対象です。

定 員：20名

主 催：横須賀要約筆記勉強会「海」/
横須賀市社会福祉協議会

運転ボランティア養成講習会

公共交通機関の利用が困難な高齢者や身体障害者等の外出が困難な人たちの社会参加や生きがいづくりを促進するため、ボランティアが自動車での外出を支援する活動について学ぶ講習会です。

日 時：平成20年2月20日(水) 13時30分～16時・2月21日(木)～3月4日(火)のいずれか1日(送迎体験)・3月5日(水)13時30分～15時30分
全3回、2回目の送迎体験は時間未定です。

場 所：よこすかボランティアセンター
活動室(総合福祉会館4階)

対 象：運転ボランティア活動に興味のある人

定 員：30名

主 催：横須賀市社会福祉協議会/ハンディキャブよこすか

★申込み：電話・FAX・E-Mailのいずれかで、氏名・年齢・住所・電話番号をよこすかボランティアセンターへ(申込先着順)

住宅ローン・消費者ローン等のご相談・お申込は
湘南しんきん各ローンセンターへ

ローンセンターは休日も営業しております。

■本 店ローンセンター 0120-413-357 ■久里浜ローンセンター 0120-472-195

■上大岡ローンセンター 0120-470-417 ■茅ヶ崎ローンセンター 0120-472-194

SHONAN

湘南信用金庫

ホームページアドレス

<http://www.shinkin.co.jp/shonan>



お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも市立総合福祉会館2階です。

相談日が祝日に当たるときはお休みとさせていただきます。12時15分〜13時はお昼休みとさせていただきます。

権利擁護相談(弁護士相談)

このようなことで困っていませんか？

● 障害のある子どもに財産を残したい

● 障害のある兄弟が借金の返済を迫られている

● 認知症のある親が知らない間に、高価な買物をしていた

高齢の方、障害のある方の権利を守るための相談に弁護士がお答えします。

【予約制】

事前に職員が相談内容をお伺いします。

● 毎月第3水曜日

13時〜16時

一人45分です。

予約はTEL(821)3605

生活福祉資金貸付相談

地域における自立生活を支援するため、生活福祉資金貸付相談を受け付けています。

【相談にあたって…】

①使用目的別に資金種類があります。(一般生活費は貸付できません)

②地区担当民生委員・児童委員による相談援助活動が行われます。

③借受人世帯の自立を支援できる連帯保証人が必要です。(市内在住の方)

【完全予約制】地区民生委員・児童委員とともに相談内容をお伺いいたしますので、来所前に必ずご連絡ください。

● 毎週月・水・金曜日

9時〜17時

予約はTEL(821)1301

地域福祉課 生活福祉資金担当

介護相談

福祉機器や介護について介護福祉士がお答えします。

● 毎週月曜日〜金曜日
10時〜16時

福祉機器展示場
電話相談

TEL(824)9436

住宅改造相談

ちよつとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家にすることができます。

障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所協会横須賀支部の建築士をはじめ、介護福祉士が相談に応じます。

● 毎月第4水曜日 10時〜15時

予約はTEL(821)1301

ありがとう

社会福祉のために、次の方々から温かい寄付がありました。平成19年9月1日〜11月30日分(敬称略)

酒沼井会、秋本トヨ子、(福)

日本医療伝道会、(株) 根岸

工務店、バーラー風羅巴、J

Aよこすか菜山「虹の会」、

三浦藤沢信用金庫総務部、横

須賀落語愛好会、三浦藤沢信

用金庫、大津町二丁目老人生

きがいの家、船越七丁目梅友会・

船越七丁目第二梅友会・故

長谷川幸子、天空の街自治会、

(株) スセキ電気商会、小久江
富美子、和田完一、匿名5件

山崎峰崇、渡辺訓宏、木沢操、

シャローム、中里末子、山田

智恵子、徳嶺蓉子、横須賀市

市民部市民生活課、坂本春子、

手話サークル逸見、大津地区

ボランティアセンター、野村

佐江子、柳田和代、宇野智恵

匿名2件

寄付金 二十四件

七五九、七九〇円

物品 二十五件



あとがき

皆様には新しい年を如何お迎えになられましたでしょうか。；

今、我が国は世界各国に比して少子、高齢化が急速に進んでおり、最近の人口流動資料によりますと、日本の総人口1億2779万人のうち65歳以上の人口が2753万人とも言われております。その高齢化率は21.5%で、このまま高齢化が進みますと2050年には国民の3人に1人が65歳以上という超高齢社会が到来することが統計上明記されております(総務省統計局「人口推計月報」平成19年11月概算値)。

今日、我が国が行っている介護保険制度では到底対応することが困難で、国も条件整備や制度そのもの見直しを続けておりますが、戦後から今日まで日本を築いてこられた高齢者を手厚く介護するためには、国民一人ひとりの理解が必要です。そして、社会全体で支えていかねばなりません。

今、一番大切なのは、一人ひとりが「思いやり」「いたわり」「やさしい心」をもって、この厳しい超高齢社会に対処していくことではないでしょうか。

今年も皆様にとって潤いのもてる年になりますようお願い申し上げます。

(A)

地域福祉権利擁護事業の生活支援員を募集します

地域福祉権利擁護事業は福祉サービスの利用や日常的な金銭管理が、自分ひとりでは判断が難しい方に対して、契約によりお手伝いをするサービスです。

生活支援員は契約に基づき作成した支援計画に沿った援助を行う仕事です。

高齢者、障害者が安心して生活できるように貴方の力を活かしてください。

- 【募集人員】 若干名
- 【応募資格】 55歳位まで
週2〜3日勤務
(土・日・祭日は休み)
普通自動車を運転できる方
- 【勤務期間】 平成20年2月頃から
(登録制、年度で更新あり)
- 【勤務時間】 1日3時間〜6時間程度
- 【待遇】 時給1,000円、交通費
1日580円まで支給

希望者は、履歴書・作文(志望の動機を800字以内)を1月21日(月)まで下記へ。書類選考後、面接により選考します。詳細はお問い合わせください。

<市社会福祉協議会>
総務課 TEL 046-821-1301